

目標達成計画

事業所名 グループホームはまなすの家星が浦

作成日：平成 27 年 12 月 11 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	1	当事業所には、母体である社会医療法人全体、介護事業所全体、自事業所の3つの理念があるが、自事業所独自の理念については、数年前職員全員で策定し、事務所に掲示、共有を図っていた。だがこの2年程で職員の入れ替えが多く、指導や日々の業務に追われ、理念を念頭に入れたケアの実践には至っておらず、全職員が理念を把握しているかどうか曖昧である。	全職員が自事業所の理念に込められた意味合いをきちんと理解し、日々のケアに実践、反映出来るようになる。	定期的に関催する会議等の場で、理念について話し合い、まずは理念に対する意識強化を図る。また、理念をただ記憶するのではなく、込められた意味合いを職員全員が理解し、利用者やその家族に対し同じ気持ちで接する事が出来るよう、共有に繋がる過程に様々な工夫を凝らす。職員の入れ替わりがあっても、全職員がまずは理念の必要性、重要性を説明出来るようにする。	1年
2	35	避難訓練は年に2回義務付けられているが今年度は未実施である。自事業所は木造2階建だが、2階入居者の避難方法については常に課題となっており、又火災以外の災害に対する対策も曖昧である。同一敷地内に病院、老健があるが、訓練は一度も一緒に実施した事がなく、今後の課題となっている。	年度内に避難訓練を実施する。 2階入居者の避難方法について職員や近隣の方々と相談し、安全かつ的確に避難させられる手段を見出す。火災以外の災害対策、同一敷地内の施設との連携について再検討する。	12月中旬、2月に避難訓練を計画済み。2階入居者で自力避難困難な方に対する誘導方法は、他施設との情報交換、見学等であらゆる方法を洗い出す。事例等を含めた勉強会を開催し災害に対する職員の意識改革を行う。同一敷地内の施設間連携は、法人の災害対策委員との情報交換からはじめてみる余地はあると考える。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。